

【様式】

学校名 南城市立 玉城中学校	連絡先 TEL : 098-948-7105 Eメール : tamachu-kyoutou@edu.city.nanjo.okinawa.jp
-------------------	--

タイトル：「生徒1人1台端末を活用したオンライン学習」

(1) 実践内容

オンラインを活用した主な取り組み
① オンラインによる朝の会、授業（コロナ臨時休校中の朝の会及び各教科の授業）
② 校内ピアノ演奏コンクール（音楽室から全教室にライブ配信）
③ 毎朝の健康チェック入力（登校後に個別の端末で健康チェック）

(2) 具体的な取組



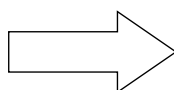
1人1台端末を活用したオンライン授業



国語授業のグループ活動で端末を活用



校内ピアノ演奏会での音楽室の様子



音楽室から配信された演奏を鑑賞する教室の生徒

昨年7月に端末200台を先行導入し、今年4月には生徒1人1台の端末が配布され、健康観察を個別で入力するなどして養護教諭の負担軽減になった。またコロナによる臨時休校の際には、学習の保障の観点から、家庭と生徒と学校がつながり、休校の不安解消とともに学習への意欲を継続できた。

国語の授業で行う言語活動をグループで行い「調べる・話し合う・まとめる」活動を端末を活用し同時に行った。そうすることで、生徒の主体的な意欲を高めながら探究心を培うことにつながっている。

(3) 成果

全教科において Chrome book を活用した授業を行い、音楽ではロイロノート に歌を録音、体育においては Classroom にあらかじめ資料を入れ、それを見ながらマット運動や跳び箱の練習をして実技テストを行うなど評価に結びついた活用をしている。これらのことから、今年度から始まった GIGA スクール構想により、新指導要領を見据えた主体的で対話的学びを実現していると言える。

(4) 課題

端末を活用（操作）すること自体を目的とした授業に陥る危険性もあり、教師による教科指導の視点がブレないように活用場面や方法を身につける必要がある。